

# 平成30年産

# JAIいわて花巻 とおの限定純情米(あきたこまち)栽培暦

生育ステージ	<p><b>【品質目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①適品種比率 100%</li> <li>②一等米比率 95%</li> <li>③整粒歩合 80%以上</li> <li>④玄米タンパク値 6.8%以下</li> <li>⑤種子更新率 100%</li> <li>⑥玄米白度 19以上</li> </ul> <p><b>【産地力向上目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①栽培履歴の記帳 100%</li> <li>②特徴ある米づくり比率 70%</li> </ul>		<p>稈長 80cm前後</p> <p>最高分げつ期 茎数 640本/m²前後</p> <p>穂数 470本/m²前後</p>	<p><b>限定純情米 対象品種</b></p> <p>あきたこまち</p>					
	<p>出芽・緑化・硬化 活着期 有効分げつ決定期 幼穂形成期(7/17頃) 出穂期(8/9頃) 登熟期 成熟期(9/28頃)</p>	<p>水管理</p> <p>低温時深水</p> <p>深水 浅水 中干し 間断灌溉 深水管理 浅水 間断灌溉 落水</p> <p>活着促進 有効茎確保 一穂粒数の確保 登熟歩合の向上・玄米品質低下防止</p>							
旬月	中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中	
作業内容	種子準備 種子消毒 種子浸漬 床土準備	催芽・播種 加温出芽・育苗 畦畔補修 耕起	育苗 元肥施用 代掻き 田植え 病虫害防除 除草剤散布	畦畔草刈 取置苗除去 浅水管理 中干し、溝切り	深水管理 畦畔草刈 穂いもち防除 追肥	間断灌溉 カメムシ防除	畦畔草刈 落水作業	刈取り 乾燥調整 出荷	有機質・土壌改良資材の散布 秋耕
管理作業	塩水選比重 うるち 1.13 種子浸漬 玄米が透けるまで	ハトムネ催芽 播種4月10日頃 乾籾重120g/箱 加温出芽長5mm 育苗日数30日3葉 畦畔補修 マルチ機、くろ塗り機で 漏水防止	育苗:2葉から降霜以外 ハウスを開放 元肥:愛農土3号 40kg/10a 均平に代掻き 適期田植え 植付け本数確保 穂数確保に70株/坪、 株間15.5cm、 4~6本/株植え 田植え後活着まで深水	カメムシ越冬卵ふ化盛期の 6月中旬に畦畔草刈 取置苗は葉いもち発生源 なので、すぐに除去 好天時は浅水管理で 分げつ促進 (低温時は深水管理) 溝切りは中干しに併せて	●水管理徹底 ①入水開始 十分な中干し後、7月10日 頃から ②深水管理 止め葉が出始める頃、 畦畔の水漏れに注意 追肥は幼穂形成期 上限は、N 2kg/10a、 出穂後はしない	③間断灌溉 出穂後、登熟中期まで水を 必要なだけかける 穂いもち防除 7月中旬の予防防除の徹底 カメムシ防除 周辺牧草と畦畔の草刈は 出穂10日前に終了 薬剤防除は、1回	④落水作業 溝を排水路につなぐ 適期刈取り 出穂後50日前後 穂の80~90%の籾黄化 登熟積算温度1,000~1,100 ☆適期刈取り判定シート活用 整粒80%以上、ふるい目 1.9mm使用、二段乾燥の 励行で、水分15%仕上げ	<p>☆安心できる「とおの米」の信頼確保のため、作業が終了したら正しく日誌に記入しましょう!</p> <p>☆低コスト・品質安定化のためカントリーエレベータ(CE)を積極的に</p>	

病害虫雑草防除	<p><b>■いもち病■</b></p> <p>種子消毒 テクリードCフロアブル 消毒済み種子購入後、浸種</p> <p>葉いもち防除 ・箱施用徹底 &lt;Dr.オリゼフェルテラ箱粒剤&gt; 育苗箱施用:50g/箱 基準量の散布を厳守する。 田植え3日前~当日</p> <p>穂いもち防除 ・予防防除の徹底 &lt;コラトップ1.5キロ粒剤、ジャンボ剤&gt; 粒剤:1.5kg、ジャンボ剤:500g/10a</p>	<p><b>■細菌病・立枯れ病■</b></p> <p>・耕種的防除が基本</p> <p>①塩水選 ②催芽30℃ ③加温出芽30℃ ④プール育苗 (細菌病を出さないよう温度を上げすぎない。)</p> <p>・育苗ハウスの開閉をこまめに行い、高温にならないように管理する。 ・かん水は、過かん水にならないように、天候や土の乾きを確認し行う。</p>	<p><b>■カメムシ防除■</b></p> <p>&lt;スタークル粉剤DL&gt; 3kg/10a &lt;スタークル液剤10&gt; 1,000倍 60~150ℓ/10a &lt;スタークル粒剤&gt; 3kg/10a</p> <p>粉剤・液剤は、穂揃 7日後 粒剤は、穂揃期から穂揃7日まで</p> <p><b>■紋枯病■</b></p> <p>・代掻き後のゴミあげで菌核除去</p> <p>畦畔草刈 ・紋枯病とカメムシ被害を減らす</p>	<p><b>■雑草対策■</b></p> <p>①くろ塗り:漏水防止 ②代掻き・ゴミあげ :均平確保・種子除去 (除草剤効果向上と雑草発芽抑制)</p> <p>③除草剤散布 初期一発除草剤&lt;アツパレZ&gt; 粒剤:1kg/10a フロアブル:500g/10a ジャンボ:400g/10a &lt;バサグラン粒剤、液剤&gt; 粒剤:3kg/10a 液剤:500ml/10a 希釈水量100 &lt;クリンチャー&gt; EW:100ml/10a希釈水量25~100 粒剤:1kg/10a ジャンボ:1kg/10a</p>	<p><b>施肥基準例</b></p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>全層施肥</td> <td>側条施肥</td> </tr> <tr> <td>元肥</td> <td>愛農土3号(4号) 40kg/10a 又は たんぼの味方1号 70kg/10a</td> <td>愛農土3号(4号) ネオペースト1号 コーペースト222P 上記いずれかを 35kg/10a</td> </tr> <tr> <td>活着肥</td> <td colspan="2">気象・生育状況を見て施用 硫安7kg/10a程度</td> </tr> <tr> <td>中間追肥</td> <td colspan="2">厳禁 原則、低温や乾燥で葉色が淡くなったら、灌水して保温して稲体回復</td> </tr> <tr> <td>穂肥</td> <td colspan="2">水稻の生育量・天候により施肥量と時期を加減する NKC-17号 6~12kg/10a</td> </tr> <tr> <td>土づくり</td> <td colspan="2">完熟堆肥 1t/10a</td> </tr> </table>		全層施肥	側条施肥	元肥	愛農土3号(4号) 40kg/10a 又は たんぼの味方1号 70kg/10a	愛農土3号(4号) ネオペースト1号 コーペースト222P 上記いずれかを 35kg/10a	活着肥	気象・生育状況を見て施用 硫安7kg/10a程度		中間追肥	厳禁 原則、低温や乾燥で葉色が淡くなったら、灌水して保温して稲体回復		穂肥	水稻の生育量・天候により施肥量と時期を加減する NKC-17号 6~12kg/10a		土づくり	完熟堆肥 1t/10a	
		全層施肥	側条施肥																				
元肥	愛農土3号(4号) 40kg/10a 又は たんぼの味方1号 70kg/10a	愛農土3号(4号) ネオペースト1号 コーペースト222P 上記いずれかを 35kg/10a																					
活着肥	気象・生育状況を見て施用 硫安7kg/10a程度																						
中間追肥	厳禁 原則、低温や乾燥で葉色が淡くなったら、灌水して保温して稲体回復																						
穂肥	水稻の生育量・天候により施肥量と時期を加減する NKC-17号 6~12kg/10a																						
土づくり	完熟堆肥 1t/10a																						
<p>※農薬の使用にあたっては、必ず容器に書いてあるラベルを確認し、使用者が責任を持って使用してください。</p>																							